



ま・Navi ねのもり

春号

vol.31

「孤立しない地域社会」をテーマに 第11回まちづくり市民大会開催!



2月9日(日)、第11回鹿嶋市まちづくり市民大会が大野まちづくりセンター多目的ホールで開かれ、300人近い参加者がシンポジウムに熱心に耳を傾けました。

大会テーマは「魅力ある地域活動を考える～孤立しない地域社会のために～」。東日本大震災では世界中から称賛された、日本人ならではの被災者同士の助け合いや支え合いです。ひるがえって、日常的な地域での連帯意識やふれあいは希薄化の一途をたどっています。人と人、人と活動を結び付けるための地域での効果的な関わり方はどうあるべきかという趣旨の大会でした。

常磐大学の池田幸也教授の基調提案のあと、平川義三市区長会長の「自治会加入率向上を目指した鹿嶋市区長会の取り組み」と岡本正義ひまわり工房代表の「障がい者の出会いの場づくりと地域との関わり」の事例が発表され、その後、池田教授をコーディネーターにしてシンポジウムが行なわれました。それぞれ悩みや課題を抱えながらも、現状を改善しようとする意欲がうかがえる貴重な事例でした。

また前日からの大雪で、サロン活動という新たな出会いの場づくりを実践している筑西市の小松崎登美子さん(たまり場・たろう主宰)が欠席するハプニングがありました。携帯電話を利用した音声がか場に流れる場面もあり、ある程度のフォローができました。

予想外の悪天候ただけに、大会を主管した渡辺正男実行委員長(まちづくり市民センター懇話会長)も会場を埋めた参加者の数に胸をなでおろしていました。



まちづくり市民大会 事例発表

『自治会加入率 向上をめざして』

鹿嶋市区長会
会長

平川 義三氏



近年、地域社会の弱体化が問題視される中で、2011年に東日本大震災が発生した。その後、高まる防災意識とともに地域社会の果たす役割の重要性が見直されているにもかかわらず、地域活動の基本単位となる区・自治会への加入率の低下が課題となっている。

その主な理由として、住民の地域活動に対する価値観や意識の多様化、自治会活動に参加できる住民の高齢化に伴う活動の負担増、増加する集合住宅の個々の入居者への勧誘が行えていない等があげられる。

自治会活動をとおした地域課題の解決に取り組む他市町村の様々な事例を学習し、鹿嶋市区長会として自治会加入率向上への提言・到達目標(74.7%)を掲げて積極的に取り組んでいる。

『障がい者の出会いの場づくりと 地域とのかかわり』

障がい者と共に歩む
ひまわり工房代表

岡本 正義氏



会社員時代に障がい者の方と関わりがある業務を担当したことをきっかけに障がい者のボウリングチームと活動をともにすることになった。そのチームの保護者から“子どもたちの居場所づくり”の相談を受けたことから、平成18年3月に《ひまわり工房》を開所した。

現在の会員数は48名(うち障がい者19名)で主に工房での作品づくり・屋外でのボランティア活動などを行っている。

依頼された業務で難しいものは、これまでに築いてきた地域活動のネットワークで、地域の方々に協力いただいている。

設立当初の目標である「障がい者の保護者が主体的に活動できるようにサポートする」ことは、未だ達成できていない。サポートする会員や保護者の高齢化も進み、今後の工房運営のあり方について考える時期にきている。

『サロン活動をとおした 新たな連帯の提案』

たまり場・たろう
主宰

小松崎 登美子氏
(筑西市在住)



2014年、サロン『たまり場・たろう』は開設10年の節目を迎える。

夫を介護する生活がきっかけとなり、1997年に在宅での介護者を応援するおしゃべり会「ほっとひと息井戸端会議」を開催。翌年には『下館地域在宅介護を支える会』を設立し、福祉のまちづくりをキーワードにして活動を展開した。

これらの活動を経て、2004年「たまり場・たろう」を開設するに至る。

人々が気軽に立ち寄れる場所を提供することで、自然に生まれる〈人と人・人と地域のつながり〉。それを深めて、人間性の回復につながる地域コミュニティづくりを目指している。

暮らしを楽しみながら人生を心豊かに送るために、【たまり場スタイル】は魅力にあふれている。

まちづくり 市民・団体表彰

2月9日に開催された「第11回まちづくり市民大会」において、多年にわたり地域活動や福祉活動に貢献されているみなさんに、市から善行賞が贈られました。



まちづくり市民・団体表彰者一覧

善行表彰 (団体)	株式会社セキネネオン
	株式会社セイビ堂
	鹿嶋語り部の会
	鉢形小学校児童支援の会 「はちっこサポーター」
善行表彰 (個人)	勇 一 夫
	宮 本 弘
	翁 孝 司
	北 村 秀 夫
	内 田 善 子
	清 宮 茂 雄
	山 田 末 吉

外国人による日本語スピーチコンテスト

2月22日(日)鹿嶋勤労文化会館において「第13回 外国人による日本語スピーチコンテスト」が開催されました。

中国・韓国・ペルー・イギリス・フィリピン・アメリカ・アイルランドの出身者9名が、日本での生活のなかで感じたことや自国との文化の違いなどを、約500名の来場者を前に日本語でスピーチしました。



▲ハートフル賞を受賞した原ロリリージョイさん(フィリピン)

氏名	出身国	テーマ	賞
高橋 偉	中国	快適、日本!	ハッピー賞
房 ダヒユル	韓国	異文化理解とは何か	フロンティア賞
米川 ロザリオ	ペルー	聞き違い、いい間違いとまどう私	ユーモア賞
チャンドラー アルクス	イギリス	面白い擬音語・擬態語...	スマイル賞
何 珠利	中国	これからの地域社会のあり方について	チャレンジ賞・若人賞・特別賞
原 ロリリー ジョイ	フィリピン	心に残った親切なできごと	ハートフル賞
チャン エリック	アメリカ	私の憧れ 鉄人・陳健一	ハッスル賞
田原 明英	中国	警察官との悪縁	サプライズ賞
デビット オンフ	アイルランド	アイルランドと日本の同じところと違うところを比べる	フレンドリー賞



チャレンジ賞・若人賞・特別賞を受賞した何 珠利さん(中国)のスピーチ「これからの地域社会のあり方について」をご紹介します。

あまりにも速い経済発展の代償として、失いつつある物があります。それは人と人との関わりです。

それに気づいたきっかけは去年の夏の出来事でした。私は三日間のボランティア活動に参加し、約百名の小学生を連れ、70キロを歩きました。

彼は将吾と言う名の男の子でした。二日目の夜、足に親指ほどの水膨れができました。しかし、彼は痛くても泣かず、最後まで諦めずに歩き抜きました。彼がゴールまで歩くことができたのは決して彼一人の頑張りだけではありません。そこにチームのメンバーだけでなく、様々な人の励まし、引っ張りがあったからこそです。

日本に来て、まだほんのわずかな時間しか過ぎていませんが、学校の地域清掃や、地域のボランティア活動などに参加して、私は日本と中国の地域社会の違いが分かりました。

我々は、もっと人と人との関わりを大切に、お互い助け合い、支えあい、より住み良い地域社会を作るために努力しなければならぬのではないのでしょうか。(※中略)

楽しく学んで、鹿嶋人の輪を広げる

— かしま灘楽習塾第9期開講式 —

かしま灘楽習塾は4月から第9期を開講いたします。それに先立ちまして右記の日程で開講式を開催いたします。開講式終了後に行う「塾祭」では、8期の成果発表を行います。歌や楽器演奏、ダンスなど楽しいステージ発表となっておりますので、ご家族やお友だちをお誘いいただきご来場をおまちしております。

日時 3月30日(日)
10:00(受付9:30~)

会場 鹿嶋勤労文化会館

費用 無料(全席自由席)

問合せ かしま灘楽習塾
TEL: 85-2601



▲第8期開講式の様子



▲昨年の塾祭の様子

No.	講座名	教授名
1	♪洋楽の歌唱塾♪(オールディーズ)フォークソングクラブ	高澤 雄一
2	フォークダンス フォークダンス なでしこ	山来 恵子
3	演歌だよ、楽しく歌おう 演歌だよ、こぶしを作ろう 歌謡曲を歌おう	川島 有紀
4	楽しく唄おう!日本の民謡	一瀬 義雅
5	琴・三味線・十七絃の教室	鴨村 弘子
6	詩吟を楽しむ会	大槻 光夫
7	スコティッシュユカントリーダンス おどりましょう! SCD	篠塚 昌子
8	叙情歌を楽しく歌おう	大野 美恵
9	美しく楽しいフラ入門Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	君和田ひろみ
10	琴・三味線	森本 けい子
11	お仕事帰りのフラダンス	竹内 幸子
12	ヴォーカル・アンサンブルを楽しもう 腹式呼吸をマスターして歌いましょう	山本 理恵子
13	初めてのハーモニカ 楽しいハーモニカ	高柳 恵三
14	尺八を楽しむ	三井 香揚山
15	太極拳で健康ライフ	根本 範昭
16	ピアノアンサンブル教室	田原 優子

カルチャーネット掲示板

「広げよう夢を つなごう世界と」

第1部の講演会では、独自のプログラムで世界基準の英語教育を推進するマズミ オーマンディ氏を講師に迎え、第2部では、元NHKうたのおねえさん、池田奈央氏などを迎えてコンサートを行います。

日時 6月7日(土) 13:00(開場12:30)

会場 大野ふれあいセンター

参加費 無 料

申込 4月1日以降に、FAXまたはメールで「講演会申込」と題し、
①氏名 ②住所 ③連絡先
④Eメールアドレス
を記載の上、下記にお申し込み下さい。

問合せ NPO法人ニューライフカシマ
TEL: 82-0793 / FAX: 82-0794
メール: nk210ffice@sopia.or.jp



第14回 アースデイかしま

＝環境パネル展出展者募集＝

環境活動を行っている個人や団体、事業者などの活動発表を行います。みなさんのご来場をお待ちしております。また、展示を希望する方はお問い合わせください。



日時 4月17日(木)～23日(水)

会場 ショッピングセンター・チェリオ

申込 3月31日(月)までにハガキ又はFAXで下記に申し込み
(団体名、連絡先、出展内容等記入)

問合せ かしま環境ネットワーク 担当: 倉本
鹿嶋市宮中4631-1
まちづくり市民センター内
TEL/FAX: 69-8576

野の花クラブからお願い

鹿嶋に生息するチョウの生態調査を行っており、昨年は中央図書館周辺を調査しました。今後、他の地域の調査を行っていきたくております。チョウが飛び交っている場所を教えてください。

調査方法 毎月10日(4月～12月)の
午前中1時間観測する

問合せ 野の花クラブ 担当: 麻生
TEL/FAX: 82-2554



平成18年8月の創刊以来、8年間にわたり、たくさんの方々にご愛読していただいていたカルチャーネット参加団体参加団体広報誌「ま・Navi(なび)の杜」は今号をもって終了いたします。

誌面にご登場いただいた方、寄稿して下さった方、そして、ご愛読くださった方に、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

カシマカルチャーネット参加団体・関連施設

- | | | |
|-------------------|--------------------------|-----------------|
| ◇鹿嶋市文化協会 | ◇茨城大学人文学部共創教育研究センター鹿嶋研究所 | ◇鹿嶋勤労文化会館 |
| ◇鹿嶋市国際交流協会 | ◇鹿嶋市まちづくり連絡協議会 | ◇鹿嶋市ときどきセンター |
| ◇NPO法人かしまスポーツクラブ | ◇かしま環境ネットワーク | ◇カシマスポーツセンター |
| ◇NPO法人ニューライフカシマ21 | ◇公益財団法人鹿嶋市文化スポーツ振興事業団 | ◇高松緑地体育館 |
| ◇かしま灘楽習塾 | | ◇高松緑地温水プール |
| ◇NPO法人鹿嶋市体育協会 | | ◇鹿嶋市役所 |
| | | ◇鹿嶋市まちづくり市民センター |

編集・発行

カシマカルチャーネット事務局
(鹿嶋市まちづくり市民センター内)
住所: 鹿嶋市大字宮中4631-1
TEL: 0299-83-1551
FAX: 0299-83-1553
E-mail
machishimin1@city.ibaraki-kashima.lg.jp
ホームページ
http://kashimashi.net/collabo/machishimin/